

【光村図書 国語1】星の花が降るころに 続き〜二十六

(1) 帽子ぼうしを被る

(14) 優しい言葉に感涙かんるいする

(2) 荷物を抱えるかかえる

(15) ズボンの丈たけ

(3) 口元を押さえるおさえる

(16) 余勢を駆るよせいをかる

(4) 眺望ちょうぼうの良い部屋

(17) 遅かれ早かれおそかれはやかれ

(5) 出口まで誘導ゆうどうする

(18) 一寸の虫にも五分の魂おそかれはやかれ

(6) 友達と大騒ぎおおさわぎする

(19) 今年の抱負ほうふ

(7) 唇くちびるをかむ怒りやくやしさをこらえる。

(20) すずめの涙なみだごくわずかなものたどえ。

(8) 最先端技術を駆使くしする

(21) 希望を抱くいだく

(9) 学校に遅刻ちこくする

(22) ほこりを掃くはく

(10) 精魂せいこん込めて作る

(23) 時間を遅らすおくらす

(11) 小説の中の愛憎劇あいぞうげき

(24) 赤ちゃんを抱くだく

(12) 彼は陰気臭いいんきくさい天気や霏雨、性格などが暗く晴れ晴れとしない様子。

(25) 憎しみにくしみが消える

(13) 手拭いてぬぐいで手をふく

(26) 日が陰るかげる